

業務実施における環境配慮について

留意事項

受注者は、業務の遂行にあたり、「相模原市環境方針」の趣旨を理解し、次に掲げる事項の遵守に努めること。

- 1 受注者は省資源、省エネルギー及び廃棄物の削減に取り組むとともに、環境関係法令の規制等を遵守すること。
 - (1) 法定責任者の選任、測定（校正測定機器による）、記録、届出等の必要な措置を確実に実施し、環境汚染を予防しなければならない。
 - (2) 発生した廃棄物については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）」に基づき、適正に処理しなければならない。
 - (3) 必要に応じて薬剤等を使用する場合は、適正かつ、環境への影響が最小限となるよう配慮しなければならない。
- 2 受注者は使用する資機材は、可能な限り環境配慮製品を使用するものとし、発注者に納品する成果物については、他に代替できないなどの特別な事由を除き、再生材を使用するものとする。特に提出書類については、原則として再生紙を使用すること。

また、熱帯材型枠の使用抑制を図るために、代替型枠材の使用推進、熱帯材使用型枠の削減に取り組むこと。
- 3 受注者は省資源、省エネルギー及び廃棄物の減量に努めるものとする。特に業務実施時に車両を使用する場合はアイドリングストップの実施を徹底し、他者に運搬等を委託する場合においても、アイドリングストップの実施を周知するよう努めること。

また、発生する騒音、振動及び排出ガスを低減するために、低騒音低振動型機械及び排ガス対策型機械の使用推進に取り組むこと。
- 4 受注者は発生するごみの減量化、資源化を図ること。なお、それにより難しい場合には、適正な処理を行うこと。